

ロジカル

クリティカル

ラテラル

“3つの思考力”で高める 「問題発見・解決力」

問題を見つけるための現状分析のやり方、問題の真の原因の探り方、課題解決のためのアイデアを出す方法を
学んでみたかった方、ツールは知っているがいざ使おうとするとどうすればいいかわからない方におすすめです！

01

ロジカルシンキング

現状を分析し問題を見つける力



目の前の状況・与えられた情報などをもとに、様々な視点と手法で「分析」「整理」を行い、現状分析→課題発見→課題の原因追究を論理立てて考える

02

クリティカルシンキング

真の原因を探る力



理論立てて導き出した課題や原因を「生きた現実」に照らし合わせて、「本当にそう？」と疑い考えることで、より深く精査する

03

ラテラルシンキング

解決策を考える力



論理的に考えても解決できない問題に対し、既成の枠にとらわれずに、視点を様々に変えて柔軟に発想することで、課題解決の突破口を探る

3つの思考力を使い分けて、目の前の問題に対して良い解決策を導き出す！

2026年

10月28日(水)
10:00~17:00

ところ 九州生産性本部セミナー室 (福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階)

講師 株式会社リフェイス 代表取締役 中村佳織氏

対象 ○チームリーダー、プロジェクトリーダー、中堅社員
○問題解決力を高める論理的思考を学びたい方
○研修や書籍などで触れたことがあるが、実務でうまく活用できないと感じている方
○職場で気になる問題を解決したいがどう進めればよいか分からない方

参加費 (お1人につき 税込) 会員企業 30,800円 未会員企業 42,900円

申込要領

- 本セミナーは、WEBでの申込受付となります。当本部ホームページより申込手続きください。
- 同業の方のご参加、プログラムの転用は、ご遠慮ください。
- お申込み後、請求書と参加証のダウンロードURLを記載した「申込確定メール」をお送りします。
- 参加費は原則セミナー前日までにご納入をお願いします。(振込手数料はご負担ください)
- 開催前日正午以降、当日のキャンセルは、キャンセル料をいただきます。詳細はホームページをご参照下さい。

講座内容



1. 問題解決のための「3つの思考力」

- ・仕事とは発想と問題解決の連続 どんな場面で使うと効果的？

2. 問題解決のために論理的に考える「ロジカルシンキング」

- ・問題・課題を幅広く捉える「ヨコの視点」 グルーピング、MECE
- ・問題・課題を掘り下げる「タテの視点」 ロジックツリー
- ・ケースで考えよう **【実践トレーニング】**
- ・周囲を納得させるプレゼン（話し方）スキルとしても使える

3. 論理的に考えたものを疑ってみる「クリティカルシンキング」

- ・視点を変えてクリティカルに考える際のポイント
（常識や前提を疑う、反対意見を考える、設定課題を疑う）
- ・クリティカル思考を鍛えよう

4. 論理的に解決できない問題を突破する「ラテラルシンキング」

- ・あなたの創造力・発想力はどれくらい？
- ・さまざまなアイデア発想法
①ポジティブ価値化 ②シフト法 ③ブレインストーミング ④エクスカージョン ⑤マンダラート
- ・ケースで考えよう **【実践トレーニング】**

5. まとめ - 実践に向けて -

講師紹介

(株)リフェイス 代表取締役 中村佳織氏

福井県出身。関西学院大学文学部卒業後、女性営業第1期生としてセールスプロモーション会社(株)CDGに入社。ノベルティグッズ、営業ツールなどの企画提案営業に従事する。
入社4年目で西日本営業トップの成績をおさめ、5年目でチームリーダーとなる。
入社12年目に営業次長職に就いたことを機に中小企業診断士資格を取得。
その後2011年には退職して(株)リフェイスを設立、若手～中堅層を対象にビジネススキル強化のためのさまざまな研修、セミナーを行う。
実践による習得を重視した研修で1人1人の「変化」と「自信」と「未来」を引き出すことをモットーに、北海道から沖縄まで年間150本程度の講義を行っている。



昨年受講者のコメント

(抜粋)

- ・ミニケースが自社でもありえそうな内容で、それぞれ思考を使う場面やポイントを具体的にイメージしやすかった。業務において問題や課題が発生した際に、今回学んだ思考を使って真因の発見や改善アイデアの発想に取り組みたい。
- ・物事を考える時に、どうしても枠から出ることが出来なかったが、大枠からはみ出して自由に考えることをも必要であると強く感じた。
- ・ワーク中心の講座で楽しかった。ミニケースで繰り返し考えてみることで、思考の使い方がなんとなくわかってきた。
- ・なぜなぜ分析やロジカルに考えて出てきた改善案をすぐ採用するのではなく、「本当にそう?」と疑うことも、思考を深め、解の信憑性を高めるうえで大事なプロセスだと感じた。
- ・ロジカルシンキングはビジネスの基本だと思うが、苦手で意識してできていなかった。今回の講座の中では特に、『横の観点』と『縦の観点』というのが勉強になった。抜けモレなく考えられるようにトレーニングしていきたい。

お問合せ先

公益財団法人 九州生産性本部 さんこだ 三小田 463

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 (電気ビル共創館6階)

TEL 092-771-6481 URL <https://qpc.or.jp>

※ 当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、上記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。